

放射能汚染検査報告書

(核種検査 (^{131}I , ^{134}Cs , ^{137}Cs)、 γ 線スペクトロメータによる検査)

有限会社 でんぱた 御中

株式会社 加速器分析研究所



放射能測定に係る結果は、下記の通りです。

品名	平成23年産米 白米																				
測定器	NaI (TI) シンチレーションスペクトロメータ CANBERRA製 Osprey 検出限界20Bq																				
結果	<p>放射性ヨウ素131 検出限界以下 Bq/kg</p> <p>放射性セシウム合計 検出限界以下 Bq/kg</p> <p>放射性セシウム134 検出限界以下 Bq/kg</p> <p>放射性セシウム137 検出限界以下 Bq/kg</p>	<p>主な暫定基準値 (Bq/kg)</p> <table border="1" data-bbox="724 1115 1043 1509"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>放射性ヨウ素</th> <th>放射性セシウム 134と137の合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>飲料水・牛乳・乳製品</td> <td>300</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>野菜・魚介類</td> <td>2000</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>穀類・肉・卵・その他</td> <td>-</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>肥料・土壌改良資材・培土</td> <td>-</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>飼料 (牛・馬豚・家きん等)</td> <td>-</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>	品目	放射性ヨウ素	放射性セシウム 134と137の合計	飲料水・牛乳・乳製品	300	200	野菜・魚介類	2000	500	穀類・肉・卵・その他	-	500	肥料・土壌改良資材・培土	-	400	飼料 (牛・馬豚・家きん等)	-	300	<p>持ち込まれた検体をそのまま測定しています。 放射性ヨウ素、セシウム共に検出されませんでした。</p>
品目	放射性ヨウ素	放射性セシウム 134と137の合計																			
飲料水・牛乳・乳製品	300	200																			
野菜・魚介類	2000	500																			
穀類・肉・卵・その他	-	500																			
肥料・土壌改良資材・培土	-	400																			
飼料 (牛・馬豚・家きん等)	-	300																			
備考	<p>※1 検体の前処理は、厚生労働省の事務連絡「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」に従った。測定は、文部科学省放射能測定法シリーズ6「NaI (TI) シンチレーションスペクトロメータ機器分析法」を元に行った。</p> <p>※2 この測定値は持ち込まれた検体に対する結果である。</p>	<p>測定場所：株式会社 加速器分析研究所 白河分析センター</p> <p>測定日：2011年09月30日</p>																			